

鹿病防第21号  
平成17年9月27日

各関係機関の長 殿

鹿児島県病虫害防除所長

平成17年度病虫害発生予察情報について

このことについて、発生予察注意報第4号（果樹カメムシ類）を発表したので送付します。

## 病虫害発生予察 注意報第4号

平成17年9月27日  
鹿児島県病虫害防除所

- 1 農作物名 カンキツ，ナシ，カキ
- 2 病虫害名 果樹カメムシ類（ツヤアオカメムシ，チャバネアオカメムシ）
- 3 予報内容
  - （1）発生地域 県内全域
  - （2）発生量 多
- 4 注意報発令の根拠
  - （1）県内5カ所の予察灯への誘殺数は，9月に入って急増している。特に出水市では9月第3半旬に4,732頭と本年最多の誘殺が認められ，その後も半旬当たり1,000頭以上と誘殺数が多い（図1）。
  - （2）出水市等において，9月上旬からカンキツ園でカメムシ類の飛来が認められ，一部の園では大量飛来による果実の落果被害が認められた。
  - （3）ヒノキ球果の口針鞘（カメムシの吸汁痕）数は9月になって増加し，25本/果（口針鞘数が25本/果を超えると成虫がヒノキ樹から離脱するとされている）を超えた地点が認められている（表1）。
  - （4）ヒノキ球果上での寄生虫数は，9月上旬に1地点当たり11.6頭（近年で最も発生が多い2002年3.2頭），9月下旬に8.8頭（2002年3.8頭）と多かった（表2）。
  - （5）向こう1ヶ月の天候は，気温が平年より高いと予報されている。
  - （6）本年は山林（カメムシの繁殖地）での主な餌となるヒノキの球果量が多く，山林での発生量が例年になく多いことから，今後，10月中に果樹園へ飛来する可能性が高い。
- 5 防除上注意すべき事項
  - （1）カメムシ類の発生は地域間差，ほ場間差があるので，朝夕に園内外を見回り，飛来を認めたら直ちに防除する。山際部の極早生温州では特に注意する。
  - （2）飛来を認めた場合，一回目の防除は残効の長い合成ピレスロイド系薬剤やネオニコチノイド系薬剤を選択する（有機リン剤は残効が短い）。なお，合成ピレスロイド系薬剤は，ミカンハダニの発生を助長するので連用を避け，ネオニコチノイド系薬剤や有機リン剤と交互に使用する。
  - （3）防除にあたっては，防除薬剤の使用回数や使用時期を厳守して農薬の安全使用に努める。特に収穫期の近い樹種では，収穫開始予定日を想定して農薬を選定する。
  - （4）夜温が下がる（20 くらい）とカメムシ類の活動時間帯は夜間よりも昼間が中心となり，最低気温が14 以下になると移動は少なくなる。

(参考資料)

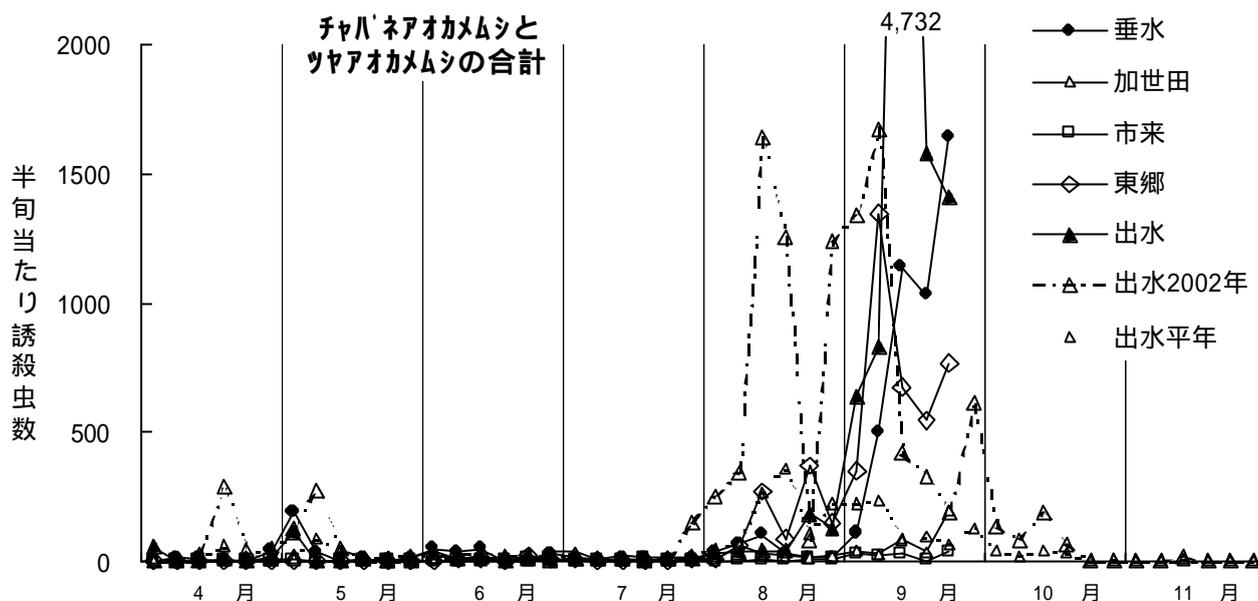


図1 予察灯におけるカメムシ類の誘殺状況(2005年)

表1 ヒノキ球果1個当たりの口針鞘数(1地点当たり20果調査)

調査地点	7月上旬	7月下旬	8月上旬	8月下旬	9月上旬	9月下旬
串木野市生福	0.1	0.8	5.4	7.0	27.0	16.4
市来町湊町	-	-	-	-	17.1	31.1
薩摩川内市石堂	-	-	-	-	17.5	20.6
さつま町南立	0.1	0.3	1.5	2.7	17.3	19.7
阿久根市桐野下	-	-	-	-	8.3	10.2
高尾野町江内	0.1	0.1	3.2	9.7	16.3	15.8
出水市東光山	-	-	-	-	8.0	16.6
出水市東光山-1	-	-	-	-	-	8.7
出水市大平	0	0	0.3	9.3	18.9	24.5
出水市大平-1	-	-	-	-	-	14.6
出水市大平-2	-	-	-	-	-	15.8
垂水市上場	0	1.8	4.3	8.5	9.5	9.6
加世田市津貫	-	-	-	-	1.3	6.9
平均	0.1	0.6	2.9	7.4	14.1	16.2

口針鞘数が25本/果を超えると成虫がヒノキ樹から離脱するとされている

表2 ヒノキ球果上のカメムシ類(チャバネアカカメムシ, ツヤアカカメムシ)寄生虫数の推移及び年次別ヒノキ球果量

年	7月上旬	7月下旬	8月上旬	8月下旬	9月上旬	9月下旬	ヒノキ球果量
2000	0.1( 0)	2.5(1.2)	1.2(0.4)	0( 0)	0( 0)	0( 0)	極少
2001	0( 0)	0.1(0.1)	0.3(0.1)	2.2(0.9)	-	5.9(0.7)	やや多
2002	3.4(1.3)	4.9(1.3)	6.2(0.4)	10.8(2.0)	3.2(0.2)	3.8( 0)	多
2003	0.6( 0)	1.0(0.2)	1.6(0.9)	2.5(0.4)	1.5(0.9)	1.2(0.2)	やや少
2004	1.4(0.5)	3.9(1.1)	5.9(1.5)	8.7(2.3)	4.7(1.4)	0.8( 0)	やや多
2005	1.0(0.6)	4.0(2.7)	7.4(3.1)	6.6(3.0)	11.6(3.3)	8.8(2.3)	多

数字は1地点(5枝)当たりの平均

( )内は幼虫数で内数